

七飯町地域公共交通活性化協議会 平成20年3月5日設置



概要

七飯町は、南北に細長くまちが広がっており、路線バスや鉄道も町内を縦断する形で運行しているが、バス停や駅までの距離が長いこともあって、特に高齢者・障害者にとっては、公共交通の利便性が高くない状況にある。このため、利便性の高い公共交通の確保を目指し、コミュニティバス・乗合タクシーの導入、スクールバスへの一般住民の混乗等の調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・JR函館本線(大中山駅、七飯駅、仁山駅、大沼駅、大沼公園駅、池田園駅、流山温泉駅、銚子口駅)
- ・(株)函館バス(近郊4路線、郊外3路線)
- ・(有)大沼交通(シャトルバス)
- ・スクールバス(2本)

○地域公共交通の課題

- ・高齢者や障害者が利用しやすい交通手段の確保
- ・公共交通空白地帯の解消
- ・公共交通の利便性向上

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・コミュニティバス、乗合タクシー導入方策の検討
- ・スクールバスへの一般住民の混乗方策の検討

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・コミュニティバスの導入の検討
- ・乗合タクシーの導入の検討
- ・スクールバスへの一般住民の混乗の検討

